

# 点眼薬は何滴落とせばよいのか？

---

点眼薬の1滴は40～50 $\mu$ L出るため**1滴で充分です**  
必ずあふれ出てくるので拭きましょう！

結膜囊には30 $\mu$ L液体が入る。  
でも涙が常に7 $\mu$ Lあるため、  
30-7=23 $\mu$ L余裕があります。



# 2種類以上の点眼薬の使い方

---

## 【点眼薬の順番】

水性点眼薬



ゲル化点眼薬



眼軟膏

2種類以上の点眼薬を用いる場合は5～10分間あけてください  
(できない場合は1～2分でもよいので少しでも間を開けてください)  
直接、点眼薬の容器の先を目につけないようにしてください(汚染防止)。

# コンタクトレンズ装用時の点眼薬について

---

基本的には人工涙液の点眼剤のみ  
コンタクトをしたままでの点眼が可能です

点眼薬のpHによってコンタクトレンズの含水率が  
変わってしまう=カーブが変わってしまいます。  
以下の条件は酸性度の低い(=中性)の点眼薬に  
有効です。酸性度の高い点眼液、着色するビタミン  
B12の点眼液、用時懸濁型の点眼液はどんなコンタ  
クトも外して点眼してください。



# コンタクトレンズ装用時の点眼薬について

---

- ◆ 煮沸消毒タイプのソフトコンタクトレンズ  
→必ず外して点眼してください。
- ◆ ハードコンタクトレンズ  
→きちんとケアするのが条件で、したままでの点眼OK！
- ◆ 1dayタイプの使い捨てコンタクトレンズ  
→したままでの点眼OK！
- ◆ 2Weekタイプの使い捨てコンタクトレンズ  
→△（メーカーとしてはあまりオススメできません）